



## 2022年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年1月5日

上場会社名 株式会社ダイセキ環境ソリューション 上場取引所 東・名  
 コード番号 1712 URL <https://www.daiseki-eco.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 浩也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理本部長 (氏名) 珍道 直人 (TEL) 052-819-5310  
 四半期報告書提出予定日 2022年1月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年2月期第3四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年11月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第3四半期	13,282	20.1	1,824	130.9	1,831	127.3	1,099	148.0
2021年2月期第3四半期	11,055	3.6	789	△21.7	805	△24.4	443	△28.8

(注) 包括利益 2022年2月期第3四半期 1,410百万円(132.2%) 2021年2月期第3四半期 607百万円(△22.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第3四半期	65.43	—
2021年2月期第3四半期	26.37	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第3四半期	22,853	15,046	62.2
2021年2月期	21,275	13,761	61.3

(参考) 自己資本 2022年2月期第3四半期 14,216百万円 2021年2月期 13,062百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2022年2月期	—	3.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	5.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,500	17.3	2,100	74.0	2,105	69.5	1,278	85.4	76.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年2月期3Q	16,827,120株	2021年2月期	16,827,120株
② 期末自己株式数	2022年2月期3Q	28,201株	2021年2月期	16,118株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2022年2月期3Q	16,802,740株	2021年2月期3Q	16,805,849株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界各国での新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により活動制限も緩和され、企業の設備投資や生産活動が進み、経済活動の再開・回復への期待が強まっておりますが、冬季に向け第6波の再拡大の懸念から依然として不透明な状況が続いております。また、世界経済につきましても、新型コロナウイルスに新たな変異株が確認されたことにより、景気の回復に予断を許さない状況が続いております。

当社グループの属する建設業界におきましては、経済社会活動が正常化に向かうなかで、民間企業の建設投資は持ち直しの動きが見られ、また、公共投資も関連予算の執行により堅調に推移しており、受注環境は一定の水準を維持している状況にあります。

このような背景のもと、当社グループの主力事業である土壌汚染調査・処理事業においては、高利益率案件の受注やコンサルティング営業に注力いたしました。大都市圏における低価格競争が激しいなかで、受注量及び受注単価は堅調に推移し、大規模インフラ整備や都市再開発案件が業績に貢献するとともに、弥富リサイクルセンターの稼働率が前年同期と比較して向上した結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高13,282百万円(前年同期比20.1%増)、営業利益1,824百万円(同130.9%増)、経常利益1,831百万円(同127.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,099百万円(同148.0%増)となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

#### (土壌汚染調査・処理事業)

土壌処理需要の回復傾向が持続するなか、高利益率案件の受注やコンサルティング営業に注力いたしました。名古屋・東京・関西で受注した工事案件の完工が進むとともに、岐阜リサイクルセンターにおける中京エリアの大規模インフラ整備案件が業績を牽引した結果、売上高10,974百万円(前年同期比22.4%増)、営業利益1,794百万円(同100.3%増)となりました。

#### (廃石膏ボードリサイクル事業)

廃石膏ボード処理量は株式会社グリーンアローズ中部及び株式会社グリーンアローズ九州ともに前年同期と比較して大きく増加しました。土壌固化材は大口先の需要が端境期となるなか、県外からの広域処理にも注力するとともに代理店販売や直販ルートの営業を強化しました。その結果、売上高1,630百万円(同19.3%増)、営業利益470百万円(同58.1%増)となりました。

#### (その他)

P C B事業は堅調に推移し、また、バイオディーゼル燃料(B D F)事業はコロナ禍により低迷していた飲食店業界からの受注が回復した結果、売上高898百万円(同1.3%増)、営業利益96百万円(同0.0%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は22,853百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,577百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が増加したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は7,807百万円となり、前連結会計年度末に比べ293百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加し、短期借入金が増加したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は15,046百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,284百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の連結業績予想につきましては、「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」(2021年9月17日付)にて公表した数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,031	732
受取手形及び売掛金	2,475	4,104
たな卸資産	680	352
その他	68	391
貸倒引当金	△3	△6
流動資産合計	4,252	5,575
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,192	6,146
土地	8,044	8,038
建設仮勘定	123	153
その他(純額)	1,808	1,867
有形固定資産合計	16,168	16,205
無形固定資産		
	19	22
投資その他の資産		
その他	836	1,051
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	835	1,050
固定資産合計	17,023	17,278
資産合計	21,275	22,853
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,158	1,089
短期借入金	980	1,990
1年内返済予定の長期借入金	1,542	1,534
リース債務	54	54
未払金	211	405
未払法人税等	273	462
賞与引当金	90	24
その他	435	506
流動負債合計	4,746	6,066
固定負債		
長期借入金	2,505	1,479
リース債務	143	135
退職給付に係る負債	114	122
その他	3	2
固定負債合計	2,767	1,740
負債合計	7,513	7,807

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,287	2,287
資本剰余金	2,086	2,087
利益剰余金	8,552	9,551
自己株式	△11	△25
株主資本合計	12,914	13,901
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	154	313
退職給付に係る調整累計額	△6	1
その他の包括利益累計額合計	148	314
非支配株主持分	699	830
純資産合計	13,761	15,046
負債純資産合計	21,275	22,853

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
売上高	11,055	13,282
売上原価	9,194	10,269
売上総利益	1,860	3,013
販売費及び一般管理費	1,070	1,188
営業利益	789	1,824
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	6
出資金運用益	7	—
補助金収入	7	2
その他	4	4
営業外収益合計	23	13
営業外費用		
支払利息	7	6
その他	0	0
営業外費用合計	8	7
経常利益	805	1,831
特別利益		
固定資産売却益	5	13
特別利益合計	5	13
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	10	1
減損損失	—	18
特別損失合計	10	20
税金等調整前四半期純利益	800	1,823
法人税、住民税及び事業税	340	655
法人税等調整額	△75	△75
法人税等合計	264	580
四半期純利益	536	1,243
非支配株主に帰属する四半期純利益	92	143
親会社株主に帰属する四半期純利益	443	1,099

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)
四半期純利益	536	1,243
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	159
退職給付に係る調整額	△0	7
その他の包括利益合計	71	166
四半期包括利益	607	1,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	514	1,266
非支配株主に係る四半期包括利益	92	143



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	土壌汚染 調査・ 処理事業	廃石膏 ボード リサイクル 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	8,965	1,359	10,324	730	11,055	—	11,055
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	7	7	156	163	△163	—
計	8,965	1,366	10,331	886	11,218	△163	11,055
セグメント利益	896	297	1,193	96	1,290	△500	789

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境分析事業、BDF事業、PCB関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△500百万円は、セグメント間取引消去16百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△516百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	土壌汚染 調査・ 処理事業	廃石膏 ボード リサイクル 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	10,971	1,621	12,592	690	13,282	—	13,282
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	8	12	208	220	△220	—
計	10,974	1,630	12,604	898	13,502	△220	13,282
セグメント利益	1,794	470	2,265	96	2,362	△537	1,824

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、環境分析事業、BDF事業、PCB関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△537百万円は、セグメント間取引消去15百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△553百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。